



世界遺産：富岡製糸場正門前 2010年撮影

高崎経済大学創立60周年記念・地域科学研究所シンポジウムⅡ

日本蚕糸業の縮小過程と 蚕糸業文化の伝承

参加費：無料

地域科学研究所では、2016年3月に『富岡製糸場と群馬の蚕糸業』を上梓した。これは、2014年4月に群馬県の「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産に登録されたことから地域科学研究所の発足記念研究プロジェクトの研究成果としてまとめられたものであった。同書では、明治以降における日本蚕糸業の発展過程について、第二次世界大戦前を中心に分析された。戦後の衰退過程についても触れられたが、不十分であったことから、続編として輸出産業から国内産業へと変容を遂げ、やがて衰退の一途をたどった日本蚕糸業の衰退過程を研究することとした。群馬県は、平坦地から山間部の隅々まで桑畑が広がり、農家の人々は「お蚕様」と生活を共にした我が国固有の蚕糸地域であった。また、世界遺産を活用した地域振興のあり方が日本各地で問題となっている。シンポジウムでは、日本蚕糸業の衰退過程を政策面と需要面から捉えて農村地域にどのような変化を与えたかを明らかにして、世界の世界遺産登録物件所在地の踏査をふまえての世界遺産と地域振興のあり方、日本各地における蚕糸資料館の歴史的展開とその意義についても考察を加える。



平成29年

12月9日(土) 13:00~16:00 高崎経済大学図書館ホール (定員100名、先着順)

申込み：準備の都合がありますので、事前のお申込みをお願いいたします。(当日参加可)

12月6日(水)までに、はがき・FAX・Eメールでお申込みください。

①お名前・ふりがな・性別・年齢/②ご住所/③電話番号・FAX番号・Eメールアドレスを郵便、FAXまたはEメールで、地域科学研究所までお送りください。本チラシ裏面の申込書をご利用ください。または本学ホームページからダウンロードしてご利用いただけます。

世界遺産：イギリス・ストーンヘンジ 2017年撮影





高崎経済大学創立60周年記念・地域科学研究所シンポジウムⅡ

日本蚕糸業の縮小過程と 蚕糸業文化の伝承

世界遺産：イギリス・バース旧市街 2017年撮影

発表者

- 1 戦後の日本蚕糸業の縮小過程と要因について
高木 賢 公立大学法人高崎経済大学理事長

- 2 ライフスタイルの変化と日本蚕糸業の対応
西野 寿章 地域科学研究所長(地域政策学部教授)

- 3 戦後における地域蚕糸業史の伝承と地域的意義
大島 登志彦 地域科学研究所員(経済学部教授)

- 4 世界遺産の観光資源化と地域の対応の国際比較
佐滝 剛弘 地域科学研究所特命教授

- 5 近代日本の蚕糸業一戦前史と戦後史
石井 寛治 東京大学名誉教授

高崎経済大学へのアクセス

高崎駅西口からバスで約20分

●<群馬バス> 2番乗り場

本郷經由室田行き・沖経由箕郷行き・榛名湖行きで経大前下車

●<市内循環バスぐるりん> 4番乗り場

系統番号3(経大先回り)で経大前下車

※車でお越しの方は、駐車場をご利用ください。

高経大～高崎駅間路線バス時刻表

高崎駅から大学方面		大学から高崎駅方面			
高崎駅発	高経大前着		高経大前発	高崎駅着	
12:00	12:14	箕郷行き	16:30	16:55	群馬バス
12:30	12:44	榛名湖行き	16:36	17:10	ぐるりん



●申込み・問合せ先
高崎経済大学地域科学研究所(担当:青木)
〒370-0801
高崎市上並榎町1300番地
TEL : 027-344-6267
FAX : 027-343-7103
E-mail : chiikikagaku@tcue.ac.jp



高崎経済大学創立60周年記念・地域科学研究所シンポジウムⅡ 参加申込書

申込み：12月6日(水)までに、はがき・FAX・Eメールでお申込みください

(当日参加可)／(定員100名、先着順)

(ふりがな) お名前 性別 男・女 年齢 歳

ご住所 〒 - -

電話番号 - - FAX - -

※昼間連絡のつく番号をご記入ください。

Eメールアドレス @

申込み・問合せ先
高崎経済大学地域科学研究所(担当:青木) 〒370-0801 高崎市上並榎町1300番地
TEL : 027-344-6267 FAX : 027-343-7103 E-mail : chiikikagaku@tcue.ac.jp

記載していただいた個人情報は厳重に管理し、本シンポジウムにかかわる事務以外には使用いたしません。